

令和2年度第5回 インターネット都政モニターアンケート

「東京と都政に対する関心」

調査結果



調査実施の概要

1 アンケートテーマ

「東京と都政に対する関心」

2 アンケート目的

「東京都居住意向」「都政の満足感」「東京都が取り組むべき分野」などについて毎年調査し、東京と都政に対する関心や意識の変化を経年的に探り、今後の都政運営の参考とする。

3 アンケート期間

令和2年10月29日（木）正午から11月4日（水）17時まで

4 アンケート方法

インターネットを通じて、モニターがアンケート専用ホームページから回答を入力する。

5 インターネット都政モニター数

500人

6 回答者数

488人

7 回答率

97.6%

東京と都政に対する関心

1 調査項目

- Q1 東京都居住年数
- Q2 東京都居住意向
- Q3 東京は魅力的な都市か
- Q4 東京の良いところ（長所）
- Q5 東京の良くないところ（短所）
- Q6 関心を抱いた都政の出来事
- Q7 都政の親近感
- Q8 都政の満足感
- Q9 満足の理由
- Q10 不満の理由
- Q11 新型コロナウイルス感染症に関する対策
- Q12 東京都が取り組むべき分野

2 アンケート回答者属性

		モニター 人数	回 答		
			人数	構成比	率
全 体		500	488	-	97.6
性 別	男 性	250	245	50.2	98.0
	女 性	250	243	49.8	97.2
年 代 別	18・19歳	6	5	1.0	83.3
	20 代	67	64	13.1	95.5
	30 代	83	80	16.4	96.4
	40 代	99	99	20.3	100.0
	50 代	81	77	15.8	95.1
	60 代	77	76	15.6	98.7
	70歳以上	87	87	17.8	100.0
職 業 別	自営業	44	43	8.8	97.7
	常 勤	193	188	38.5	97.4
	パート・アルバイト	71	68	13.9	95.8
	主 婦	94	94	19.3	100.0
	学 生	23	20	4.1	87.0
	無 職	75	75	15.4	100.0
居住地域別	東京都区部	344	335	68.6	97.4
	東京都市町村部	156	153	31.4	98.1

※ 集計結果は百分率（%）で示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。

そのため、合計が100.0%にならないものがある。

※ n (number of cases) は、比率算出の基数であり、100%が何人の回答者に相当するかを示す。

※ 複数回答方法・・・(3MA) =3つまで選択、(5MA) =5つまで選択

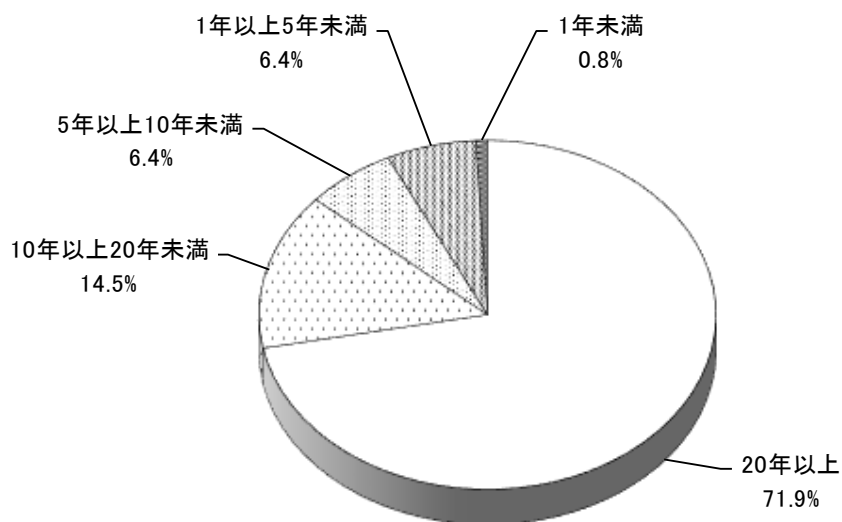
今回のアンケート調査は、「東京都居住意向」や「都政の満足感」、「東京都が取り組むべき分野」などについて毎年調査し、東京と都政に対する関心や意識の変化を経年的に探り、今後の都政運営の参考とするものです。



東京都居住年数

Q1 あなたは、東京都に通算でどのくらいの期間住んでいますか。

(n=488)

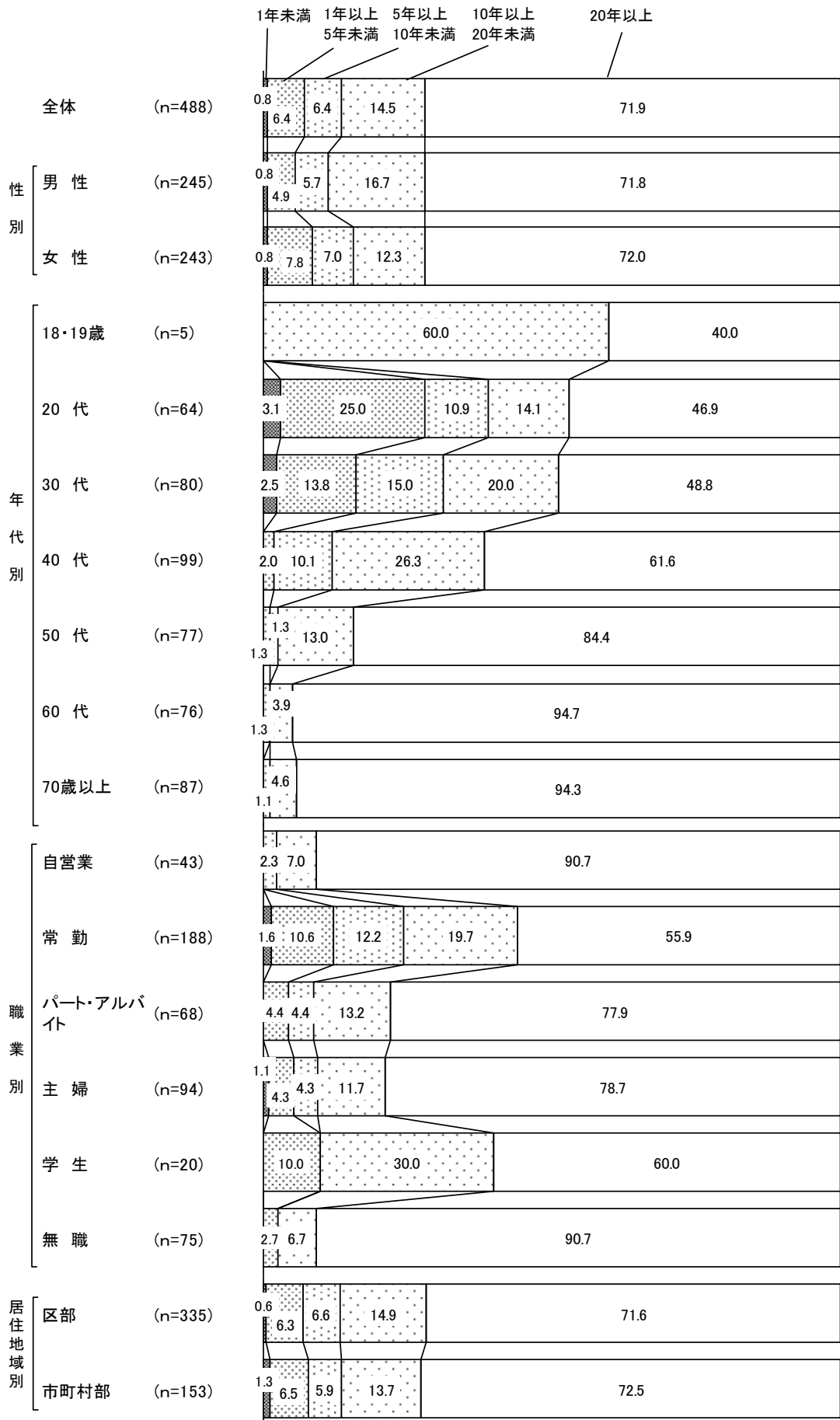


【調査結果の概要】

東京都居住年数について聞いたところ、「20年以上」（71.9%）が約7割で最も高く、「10年以上20年未満」（14.5%）が1割半ばとなっている。

8割半ばの人が10年以上住んでおり、長期に渡り居住する人が多い。

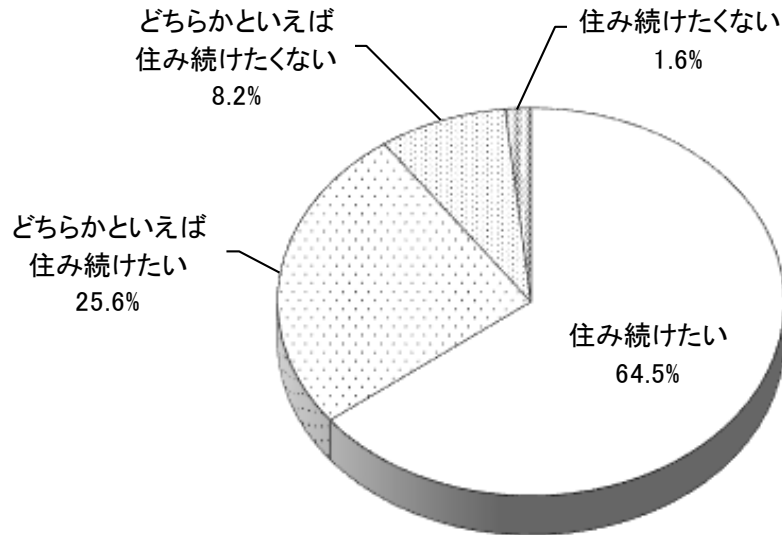
東京都居住年数 (属性別)



東京都居住意向

Q2 あなたは、今後、東京都に住み続けたいと思いますか。

(n=488)

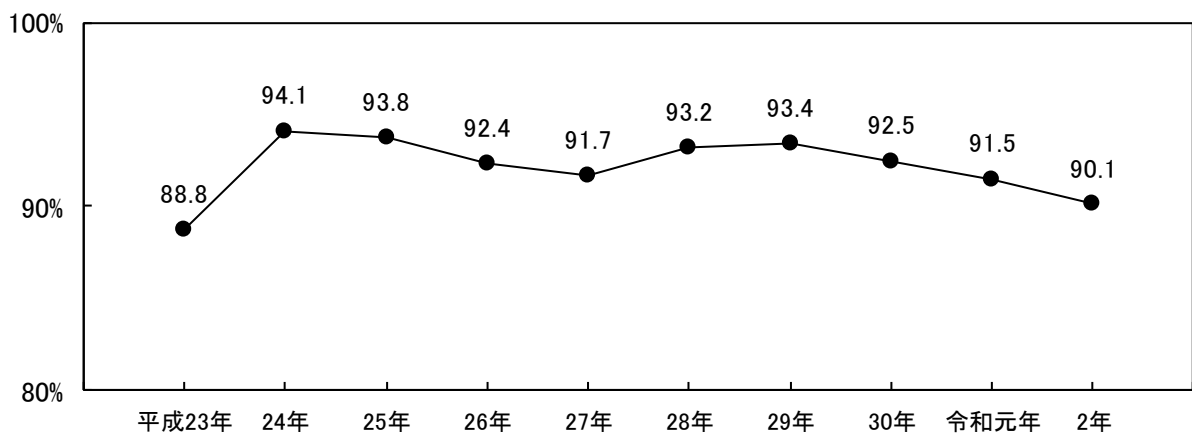


【調査結果の概要】

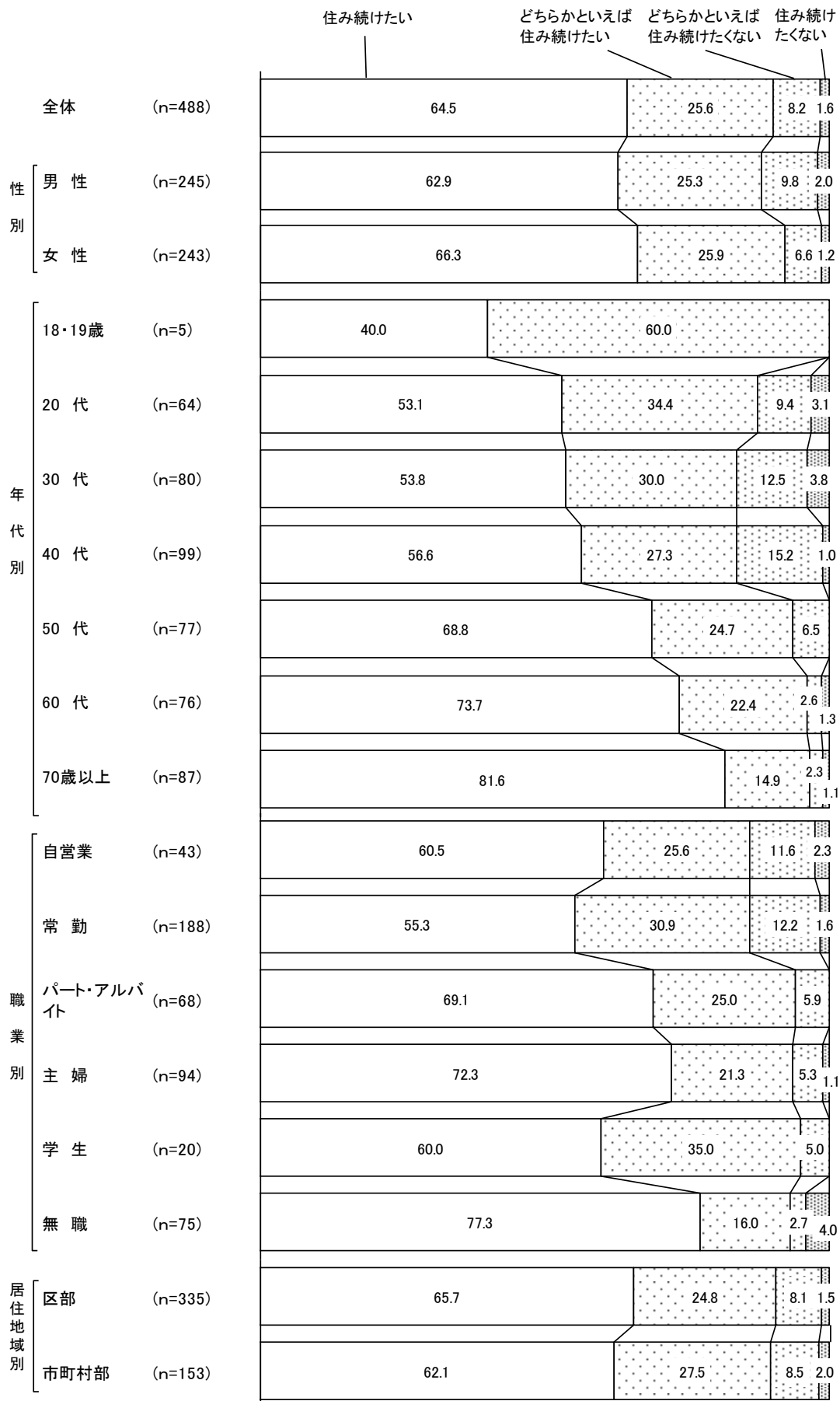
東京都居住意向について聞いたところ、『住み続けたい』（90.1%）（「住み続けたい」（64.5%）＋「どちらかといえば住み続けたい」（25.6%））が約9割と、今後も住み続けたい人が多数である。

『住み続けたい』は、前年度から1.4ポイント減少し、近年は、やや減少の傾向である。

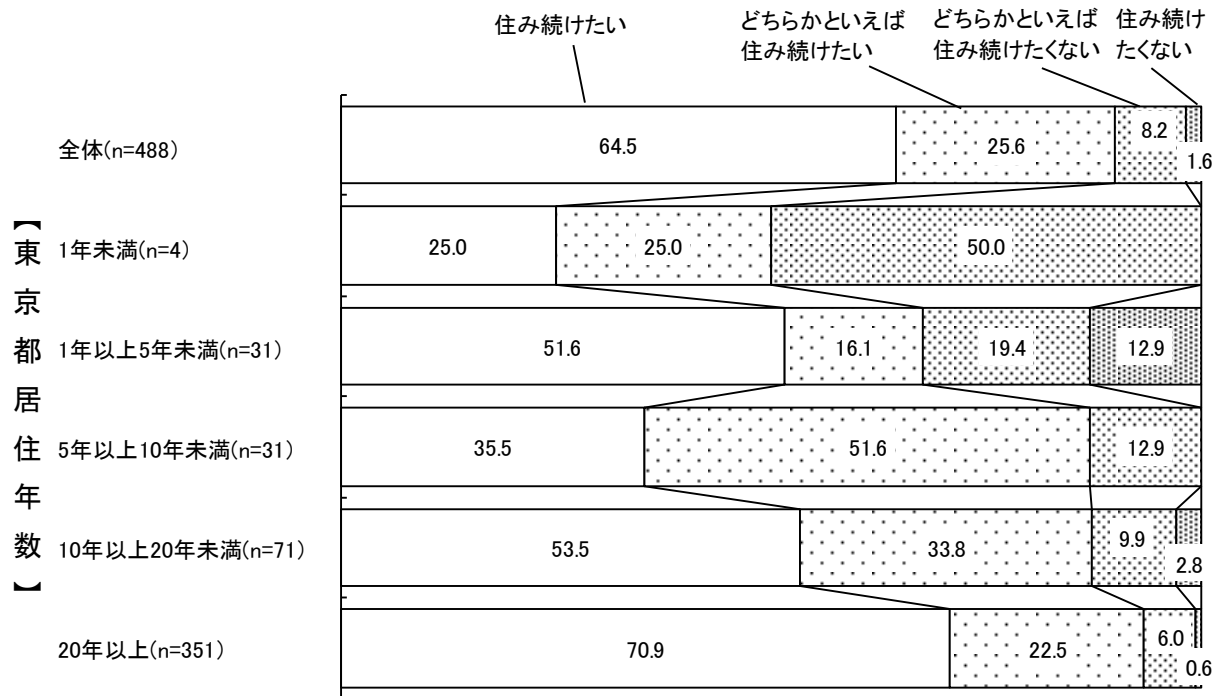
◎ 参考 東京都に『住み続けたい』の経年変化（平成23年度～令和2年度）



東京都居住意向（属性別）



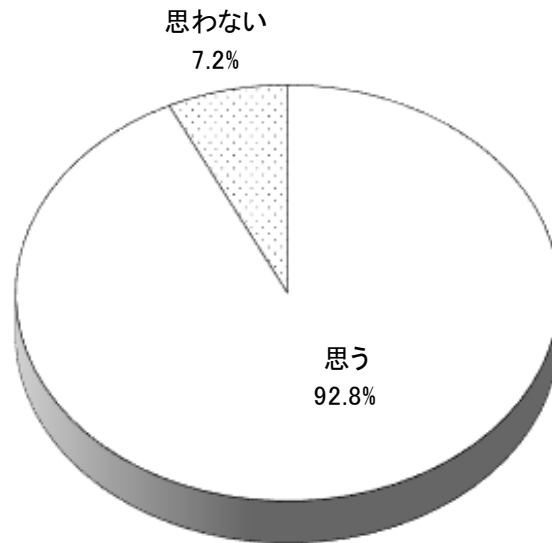
東京都居住意向（東京都居住年数別）



東京は魅力的な都市か

Q3 あなたは、東京は魅力的な都市だと思いますか。

(n=488)

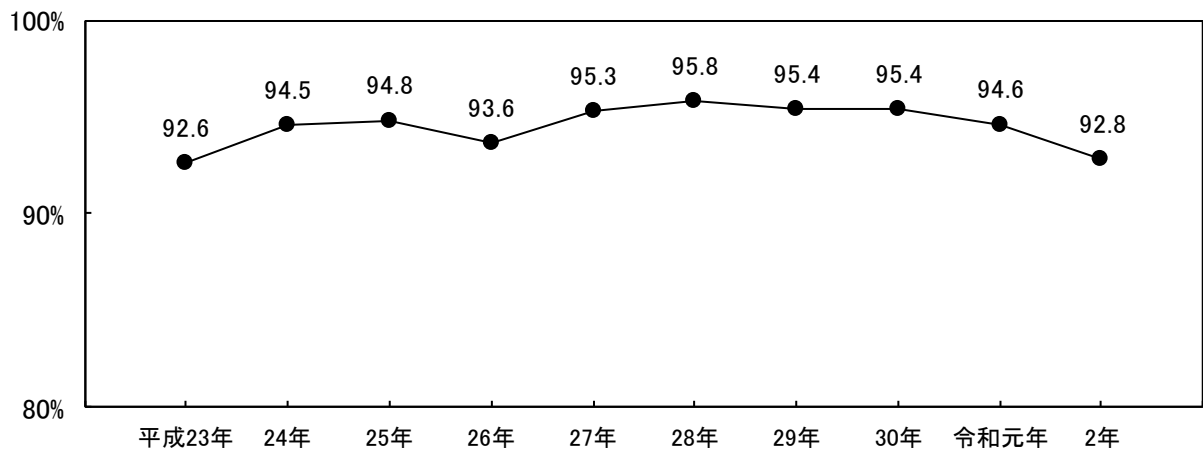


【調査結果の概要】

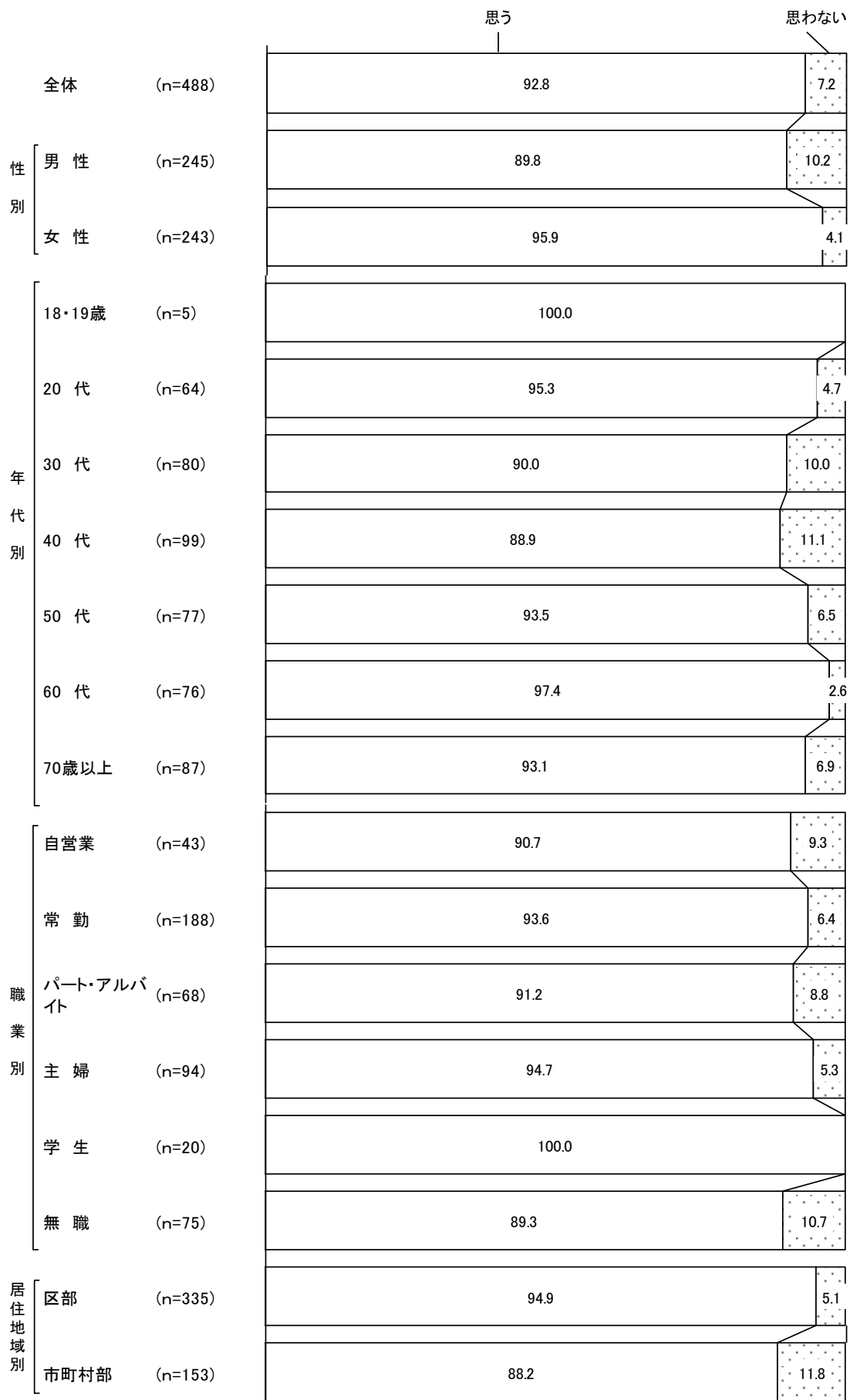
東京は魅力的な都市かについて聞いたところ、「思う」(92.8%)が「思わない」(7.2%)を大きく上回った。

「思う」は、前年度から1.8ポイント減少し、近年は、やや減少の傾向である。

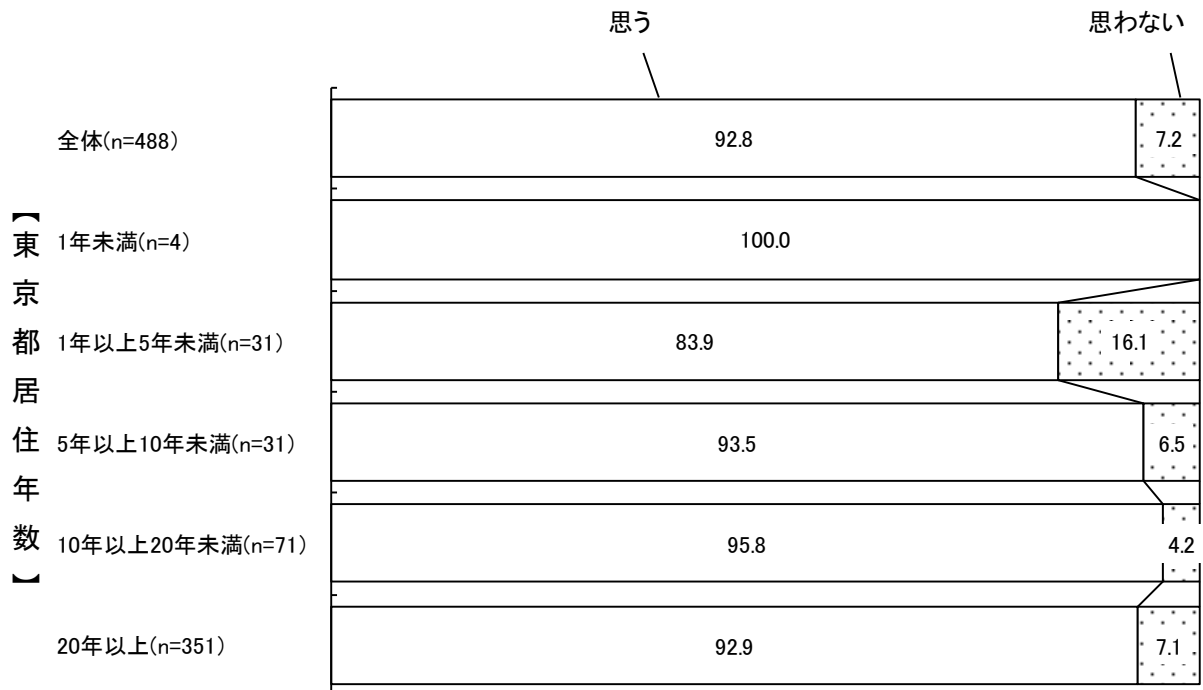
◎ 参考 東京は魅力的な都市だと「思う」の経年変化(平成23年度～令和2年度)



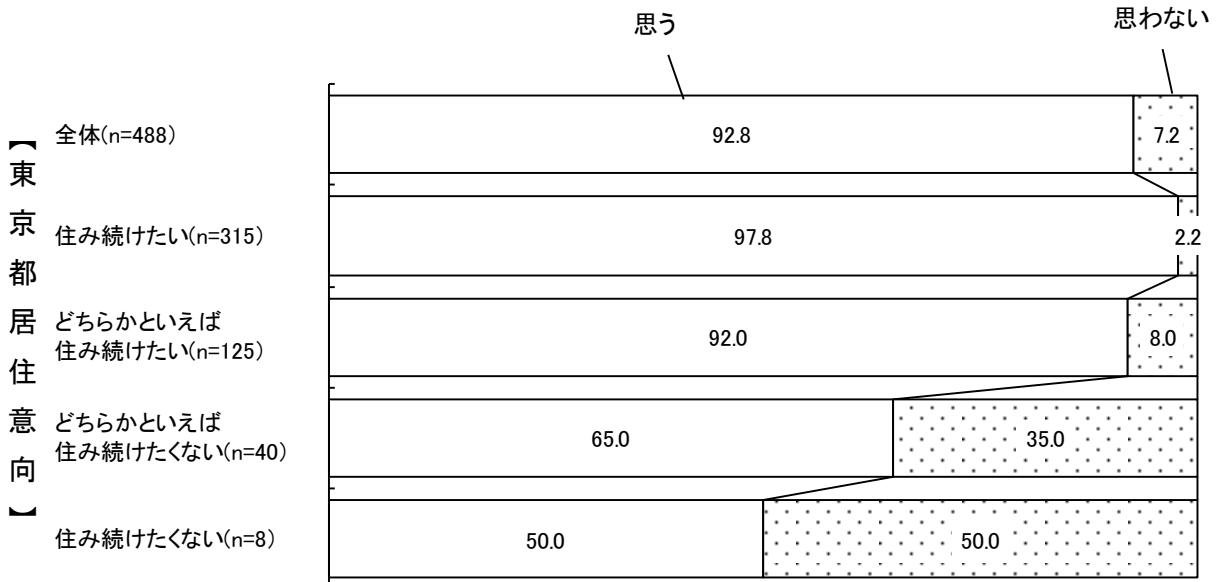
東京は魅力的な都市か（属性別）



東京は魅力的な都市か（東京都居住年数別）

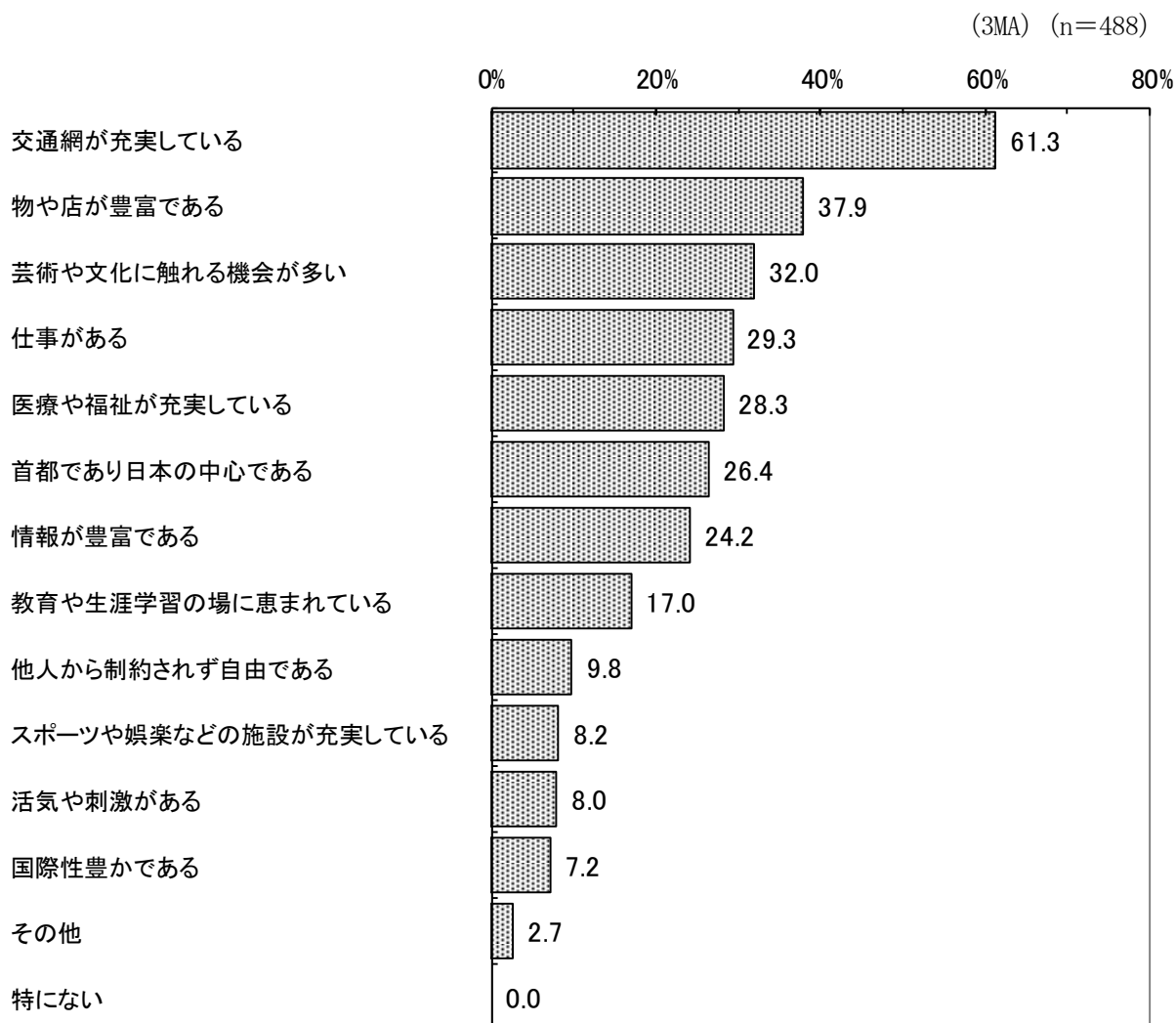


東京は魅力的な都市か（東京都居住意向別）



東京の良いところ（長所）

Q4 東京の良いところ（長所）は何だと思えますか。次の中から3つまで選んでください。

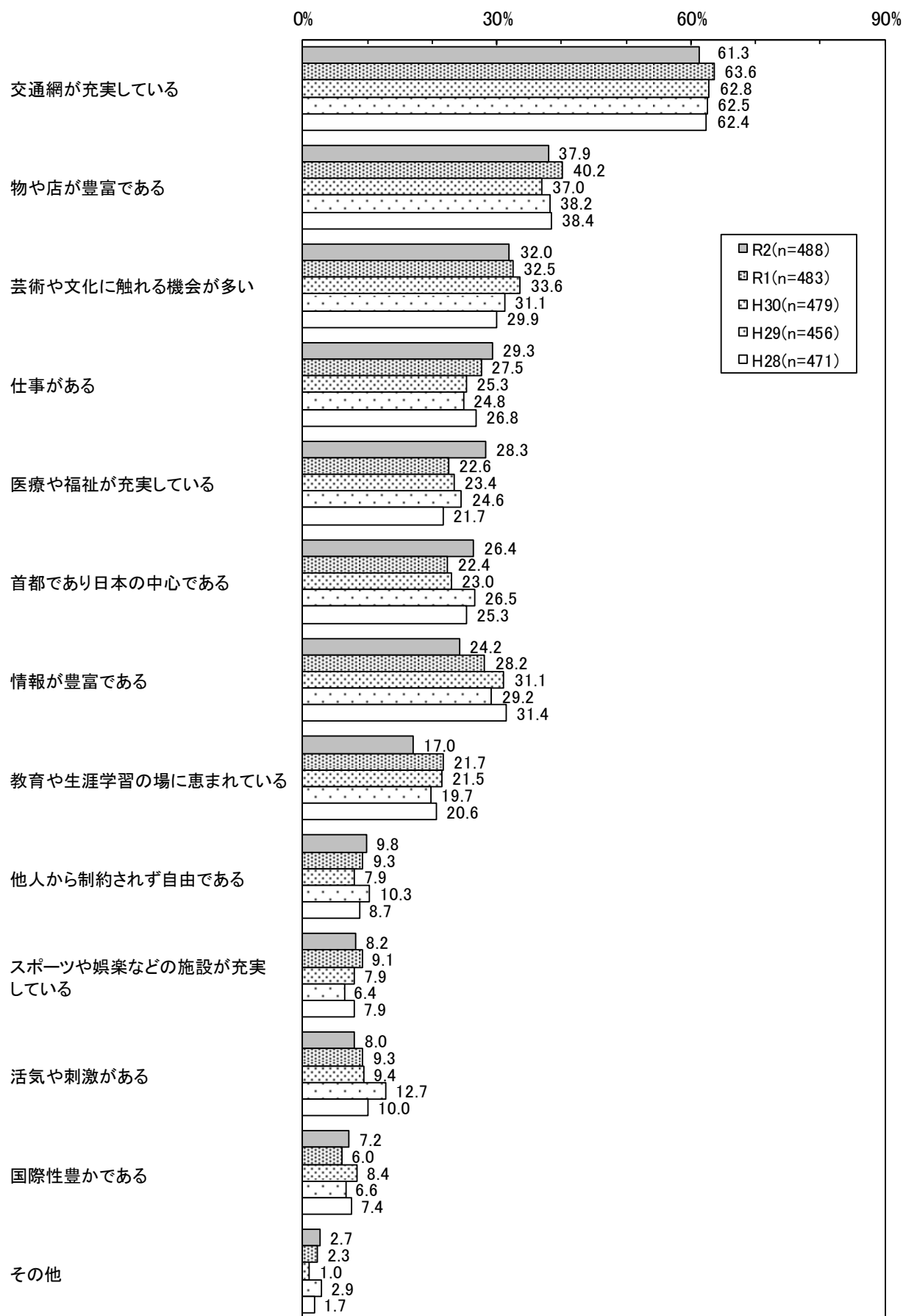


【調査結果の概要】

東京の良いところ(長所)について聞いたところ、「交通網が充実している」(61.3%)が約6割で最も高く、以下、「物や店が豊富である」(37.9%)、「芸術や文化に触れる機会が多い」(32.0%)などと続いている。

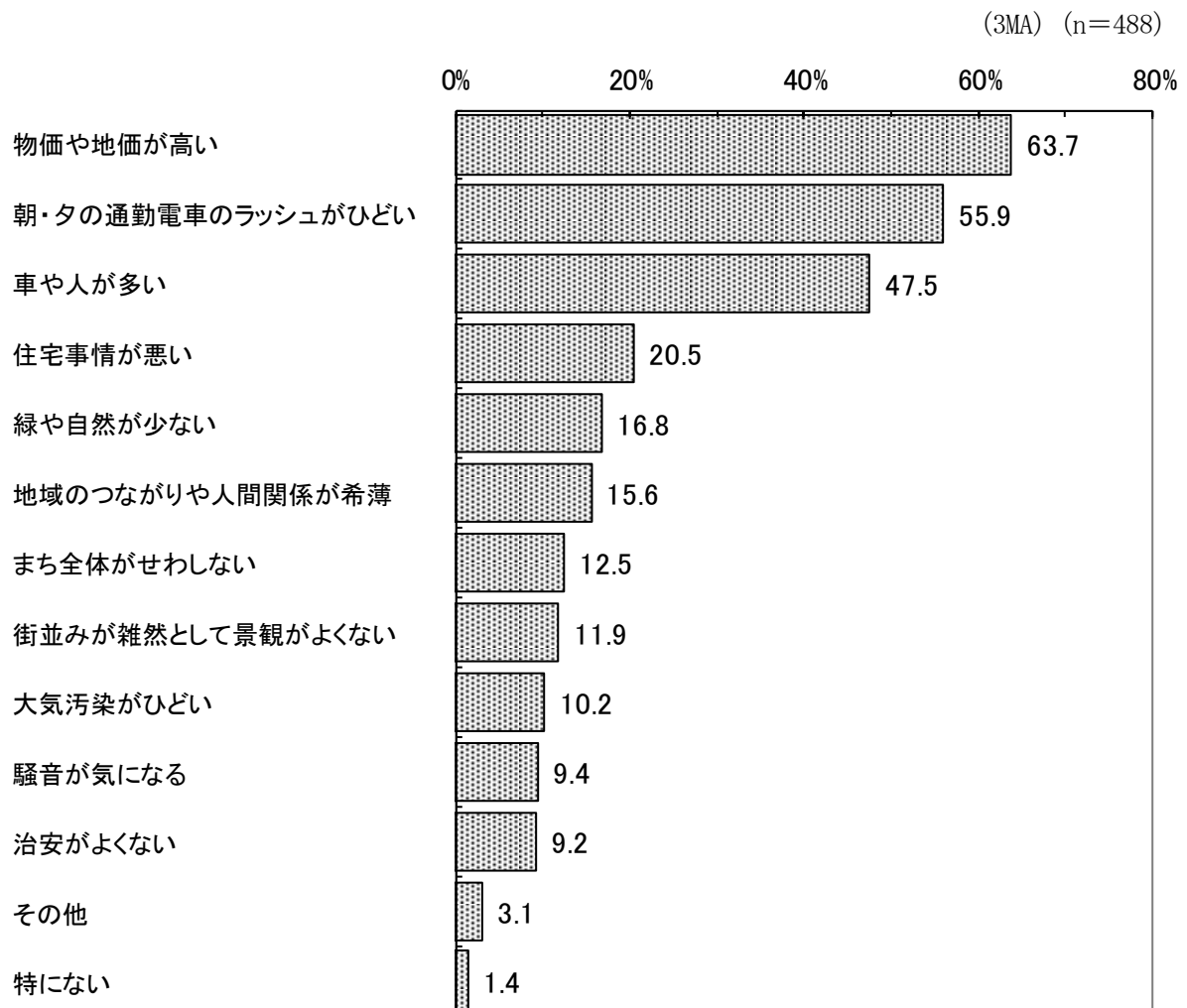
今年度は、上位3位まで前年度と同じである。経年変化(次ページ)を見ると、「医療や福祉が充実している」が前年度から5.7ポイント増加し、6位から5位になった。

◎ 参考 東京の良いところ（長所）の経年変化（平成28年度～令和2年度）



東京の良くないところ（短所）

Q5 東京の良くないところ（短所）は何だと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

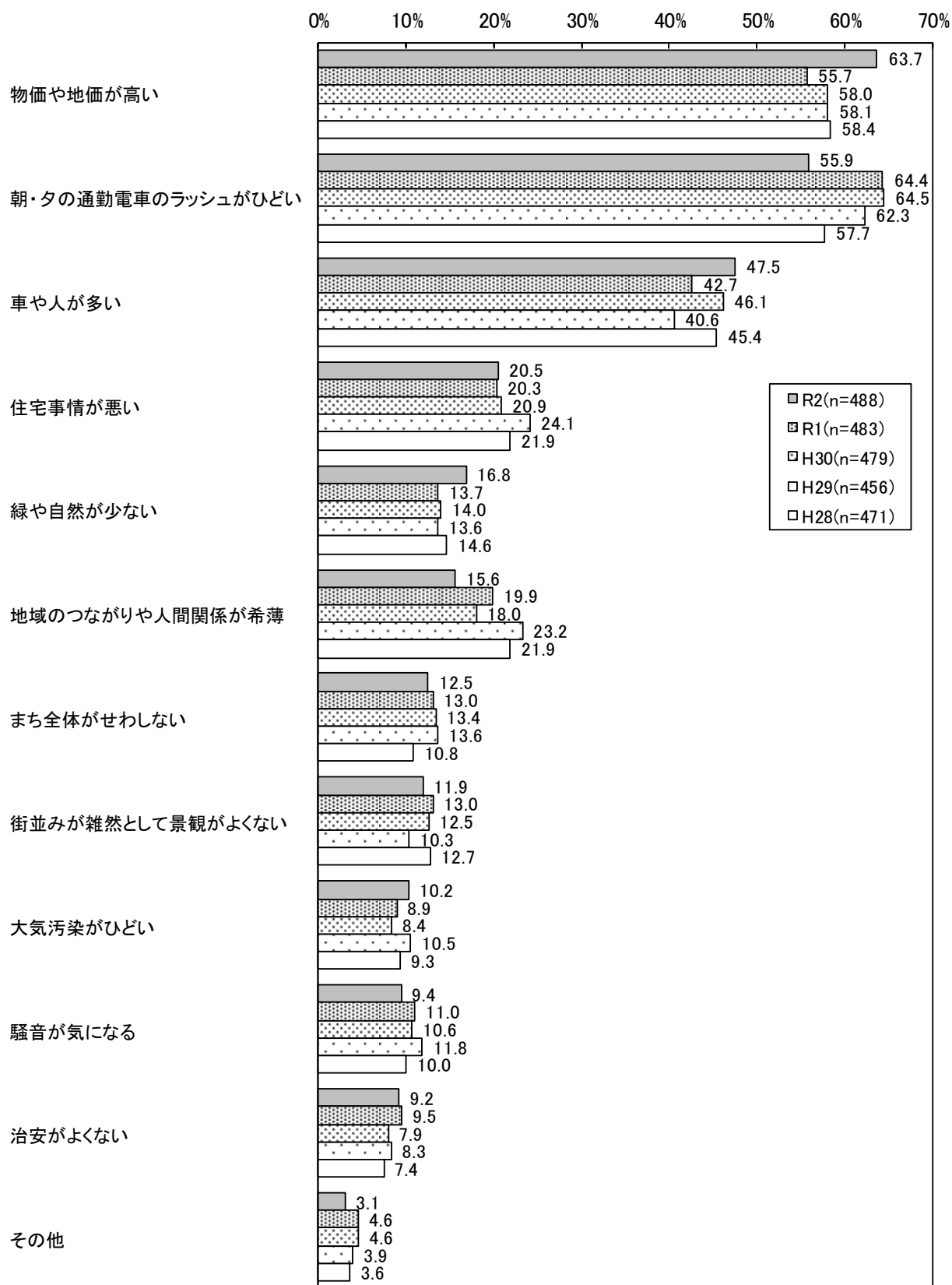


【調査結果の概要】

東京の良くないところ（短所）について聞いたところ、「物価や地価が高い」（63.7%）、「朝・夕の通勤電車のラッシュがひどい」（55.9%）の2つが5割を超えており、以下、「車や人が多い」（47.5%）、「住宅事情が悪い」（20.5%）、「緑や自然が少ない」（16.8%）などと続いている。

今年度は、「物価や地価が高い」が前年度から8.0ポイント増加し、8.5ポイント減少した「朝・夕の通勤電車のラッシュがひどい」を抜き、1位となった。

◎ 参考 東京の良くないところ（短所）の経年変化（平成28年度～令和2年度）



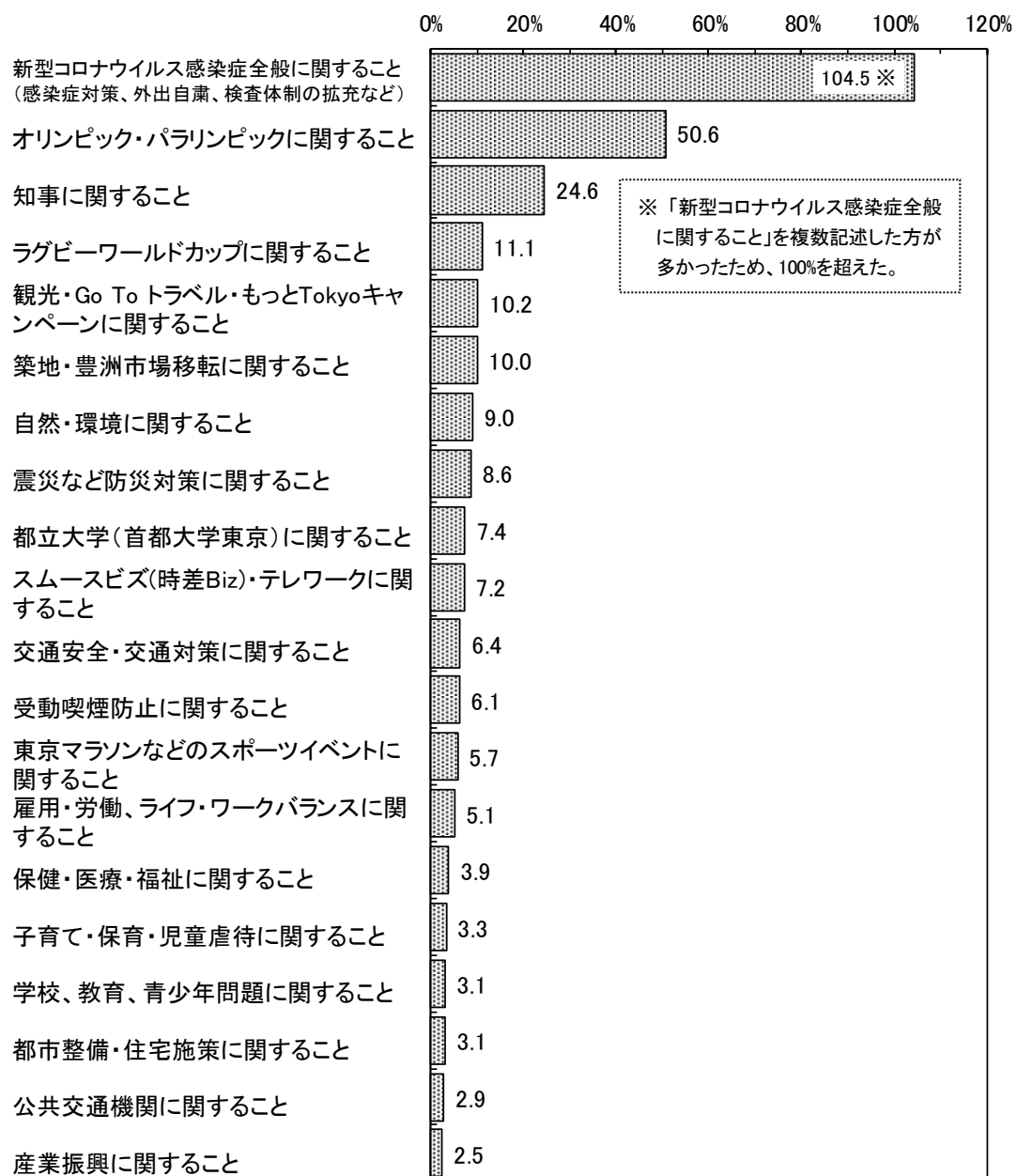
関心を抱いた都政の出来事

Q6 過去1年間(令和元年10月から令和2年9月まで)で、関心を抱いた都政の出来事(関心を抱いた話題、評価できる施策など)を5つまで記入してください。

注1 集計結果は、対象期間に係る都公式HP(「広報東京都」・「報道発表」)などを参考に、自由記述された都政の出来事を、関連する項目に集約したもの

注2 グラフは、回答者488名が上位20項目を選択した割合

(5MA) (n=488)



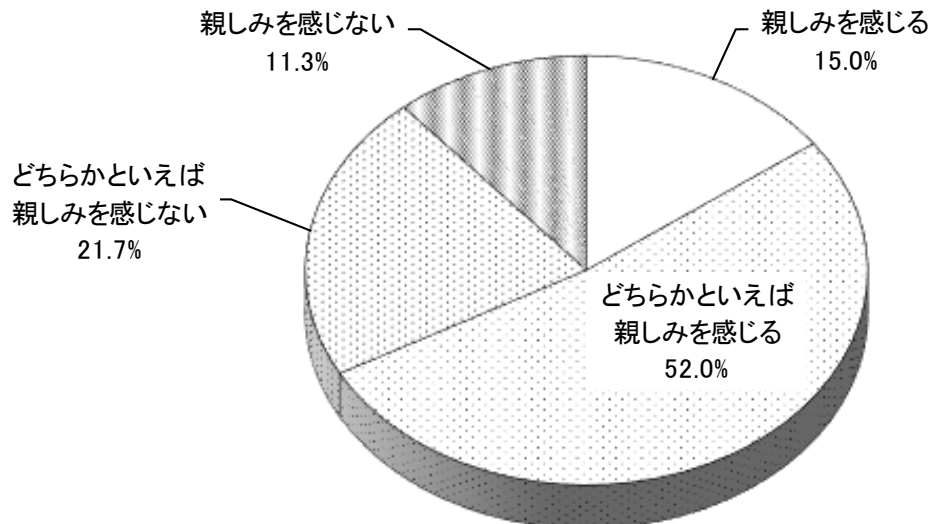
【調査結果の概要】

過去1年間で関心を抱いた都政の出来事について聞いたところ、「新型コロナウイルス感染症全般に関すること」(104.5%)が最も高く、以下、「オリンピック・パラリンピックに関すること」(50.6%)、「知事に関すること」(24.6%)、「ラグビーワールドカップに関すること」(11.1%)などと続いている。

都政の親近感

Q7 あなたは、最近の都政に親しみを感じますか。

(n=488)

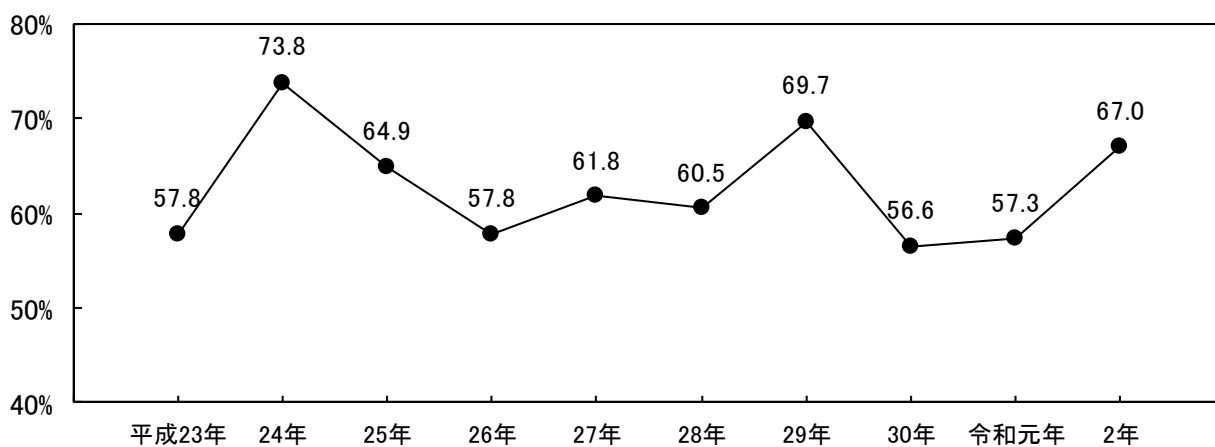


【調査結果の概要】

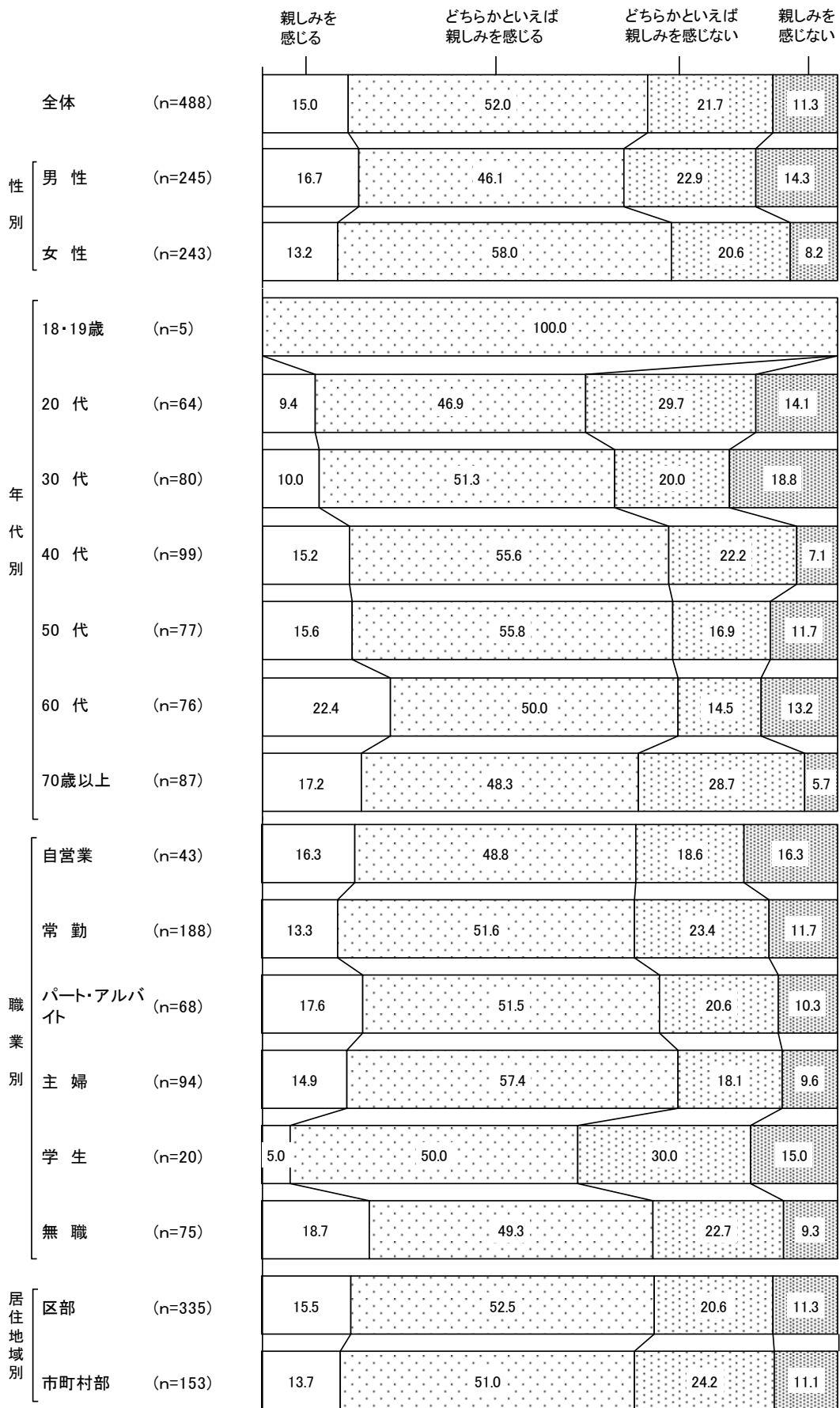
都政の親近感について聞いたところ、『親しみを感じる』（67.0%）（「親しみを感じる」（15.0%）＋「どちらかといえば親しみを感じる」（52.0%））が7割近くであり、前年度から9.7ポイント増加した。

『親しみを感じない』（33.0%）（「どちらかといえば親しみを感じない」（21.7%）＋「親しみを感じない」（11.3%））は、約3割となっている。

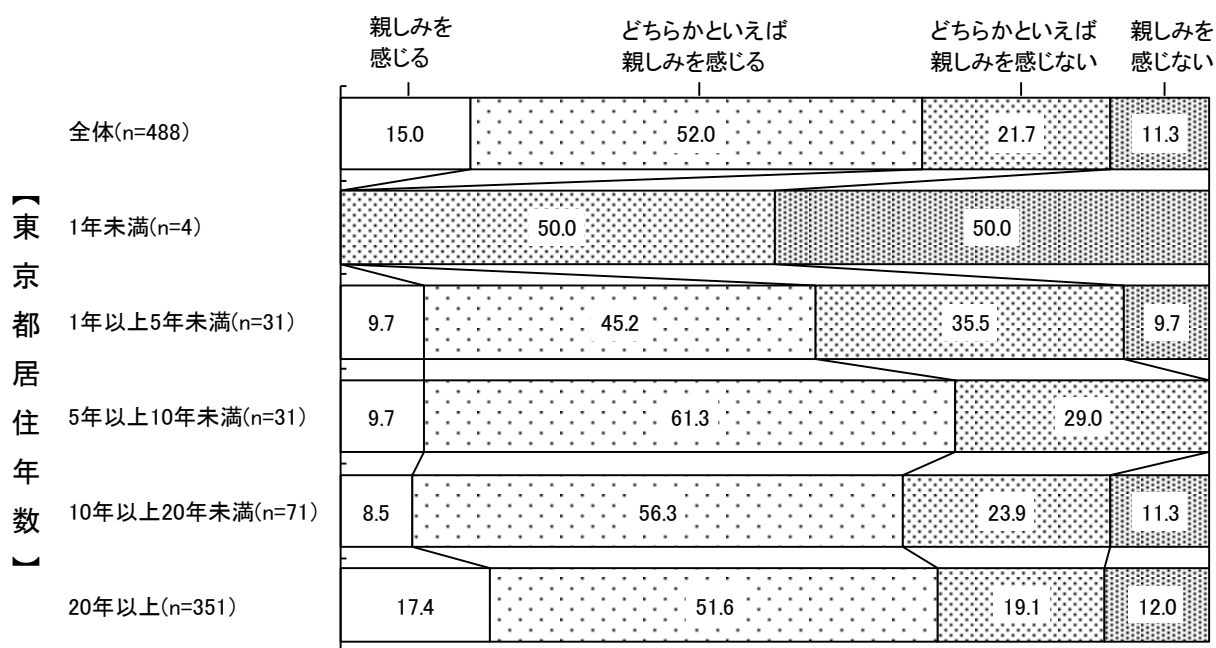
◎ 参考 都政の親近感の経年変化（平成23年度～令和2年度）



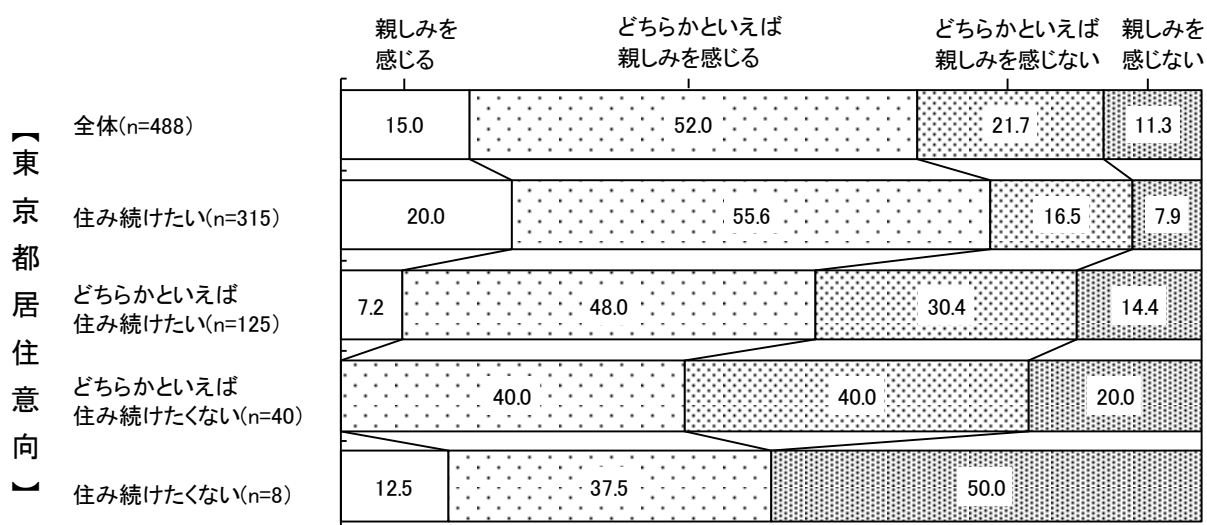
都政の親近感（属性別）



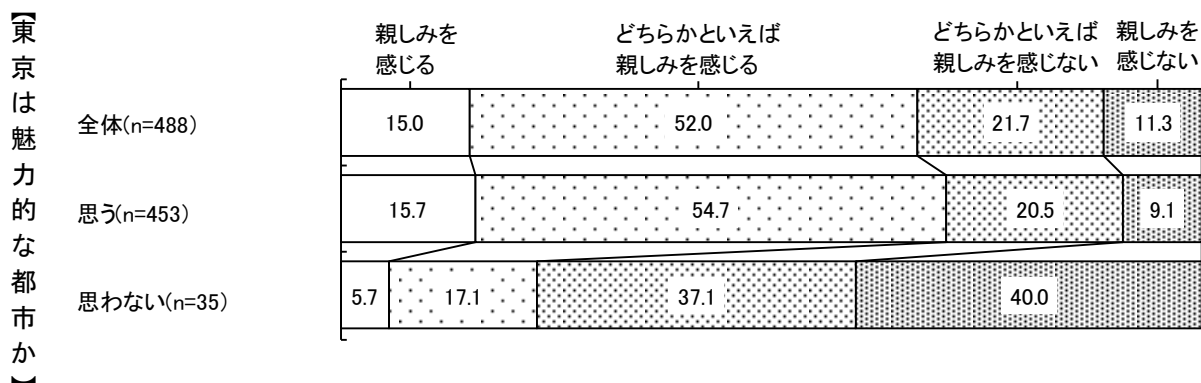
都政の親近感（東京都居住年数別）



都政の親近感（東京都居住意向別）



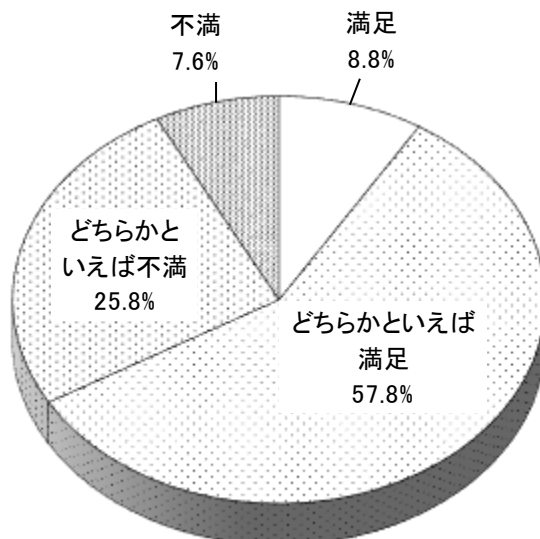
都政の親近感（東京は魅力的な都市か別）



都政の満足感

Q8 あなたは、最近の都政に満足していますか。

(n=488)

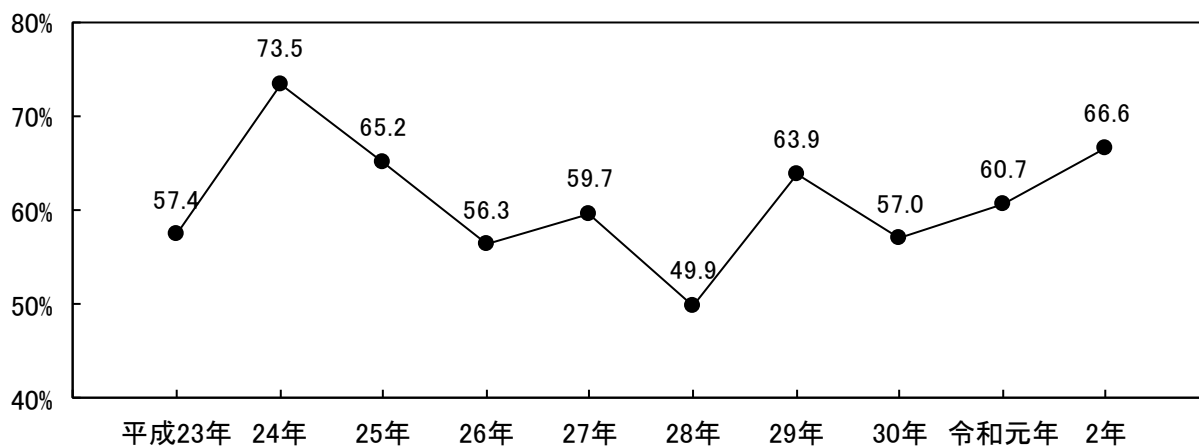


【調査結果の概要】

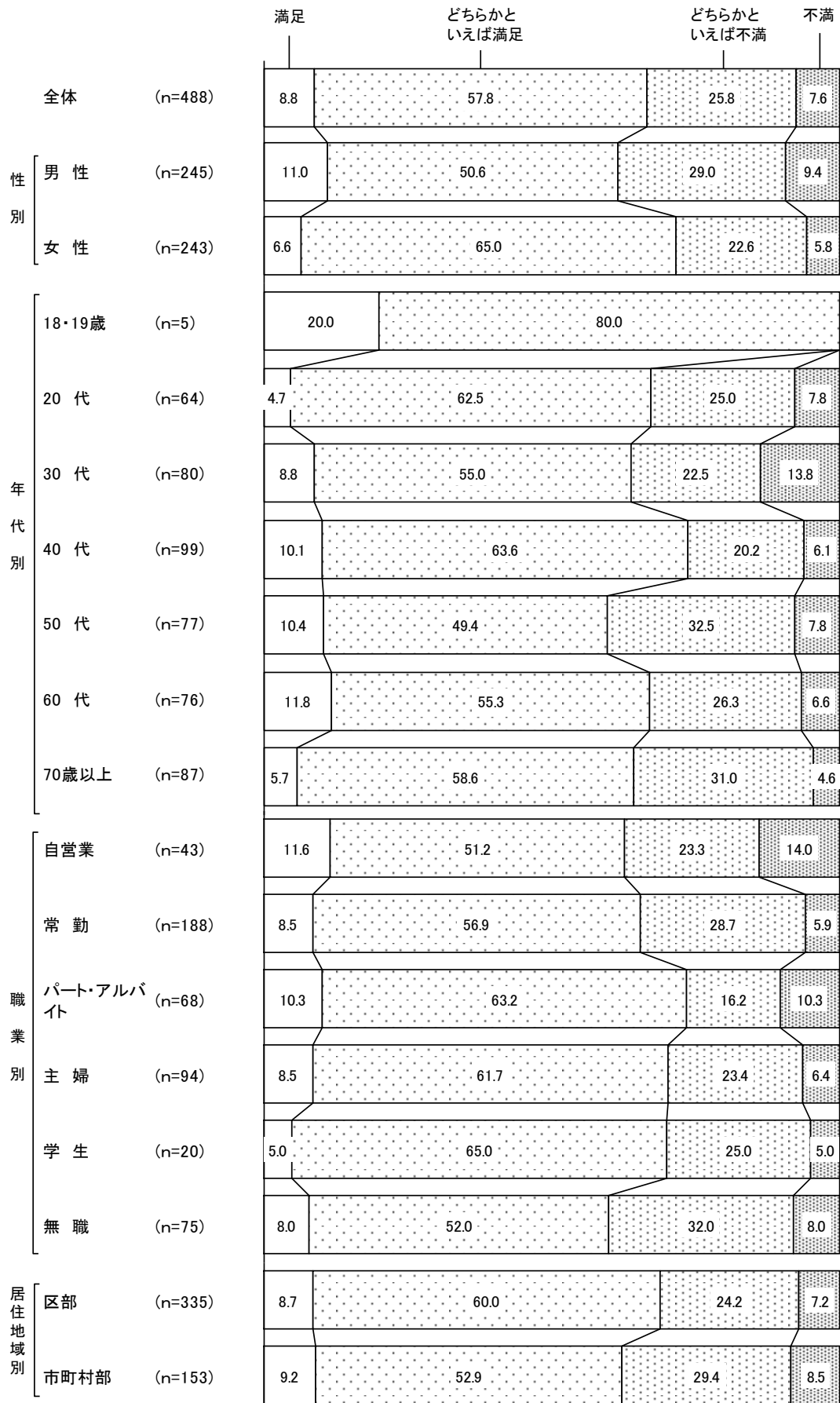
都政の満足感について聞いたところ、『満足』(66.6%) (「満足」(8.8%) + 「どちらかといえば満足」(57.8%)) が6割半ばであり、前年度から5.9ポイント増加した。

『不満』(33.4%) (「どちらかといえば不満」(25.8%) + 「不満」(7.6%)) は、約3割となっている。

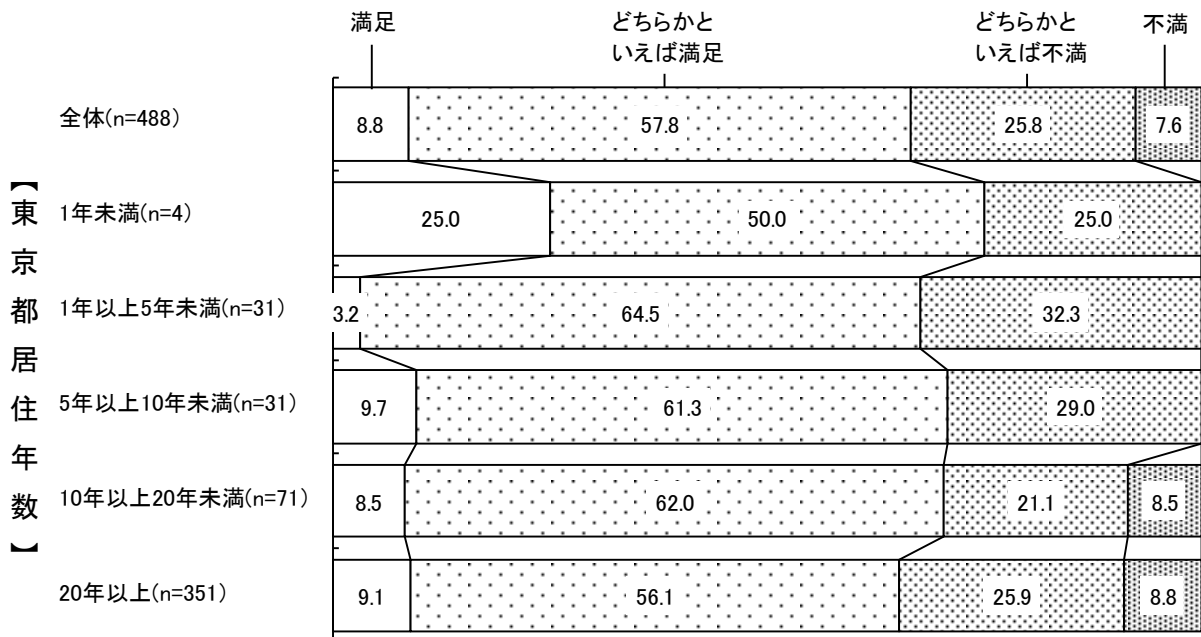
◎ 参考 都政の満足感の経年変化 (平成23年度～令和2年度)



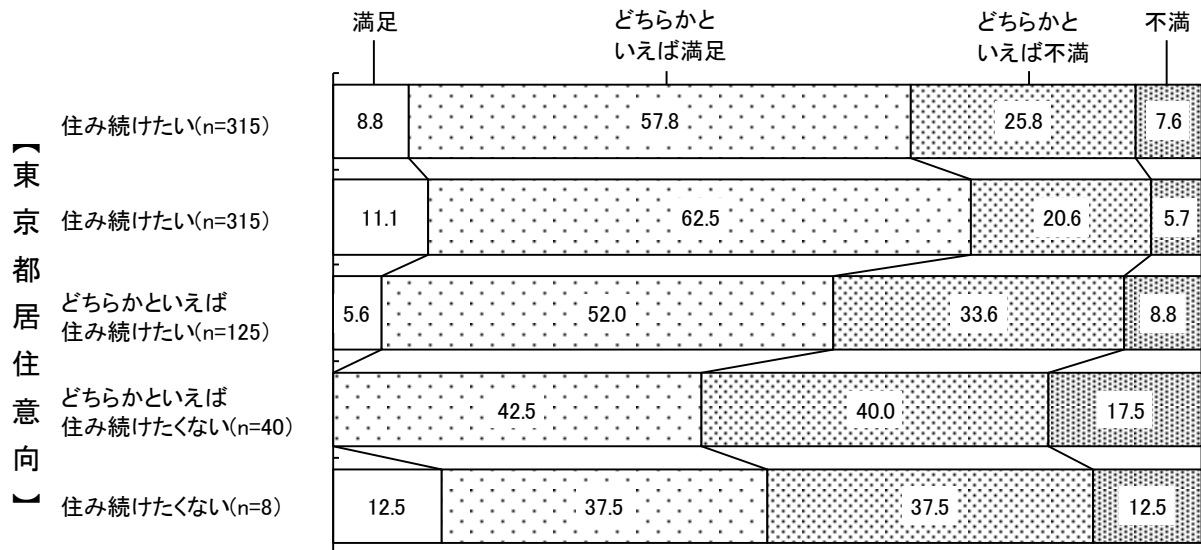
都政の満足感（属性別）



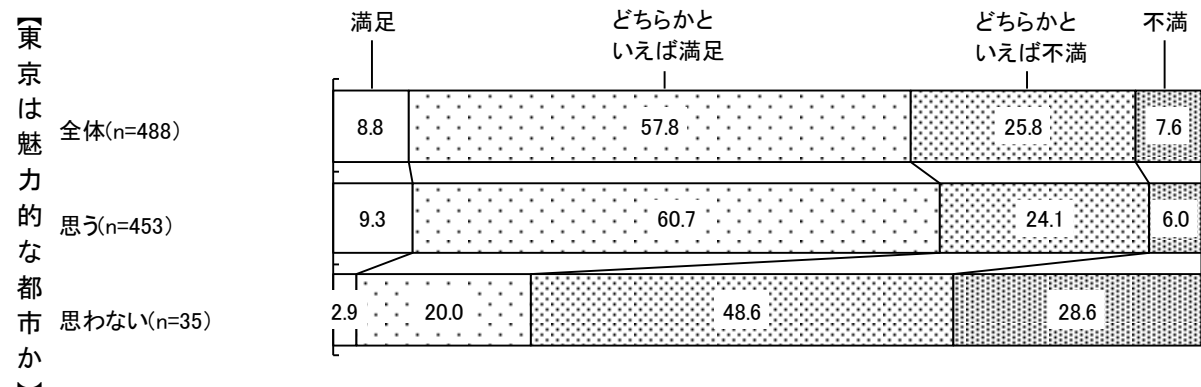
都政の満足感（東京都居住年数別）



都政の満足感（東京都居住意向別）



都政の満足感（東京は魅力的な都市か別）



満足の原因

Q9 Q8 で、最近の都政に「満足」又は「どちらかといえば満足」と答えた人に伺います。満足している理由を簡潔にお答えください。

(n=314)

- (1) 新型コロナウイルス感染症全般に関すること 95 件
- (2) 知事の都政運営 79 件
- (3) 生活のしやすさ(都政に不満はない) 62 件
- (4) 個々の政策に対する評価 49 件
- (5) 身近で分かりやすい都政 25 件
- (6) その他 4 件

(主なご意見)

(1) 新型コロナウイルス感染症全般に関すること 95 件

- このコロナ禍において、東京都は、緊急事態宣言発令中も外出の自粛を都民に積極的に呼びかけ、人口も多く感染者も最も多いこの東京都において不可欠な病床の確保に尽力し、休業による雇用調整助成金の確保等の対応、そして新型コロナウイルス感染症に関する情報を会見や様々な媒体を通して発信してくれていたため。(男性、10代、杉並区)
- 最近で言えば、新型コロナウイルス感染症対策のために都知事が先頭に立って試行錯誤している様子が報道されており、都民の生活や健康のために活動している様子が伝わるため。(女性、20代、文京区)
- 新型コロナウイルス感染症対策では、感染防止徹底宣言ステッカー、検査数の拡充、テレワークの推奨などの取組をしているから。(女性、30代、港区)
- 知事を筆頭とした新型コロナウイルス感染症への対応が、早い段階で行われ、都民に広く周知されたことが良かった。また、国に対して、都としての意見を強く要望できる知事だと思います。(男性、40代、新宿区)
- 新型コロナウイルス感染症の対策と医療従事者への対応について、満足しています。(女性、40代、江戸川区)
- スピード感を持って業務を行っている感じがする。医療機関で勤務していると、コロナ対策などは待たないが、東京都は対応が早い。(男性、40代、江戸川区)
- 新型コロナウイルス感染拡大防止への取組、助成金の支給などがとてもスピーディで分かりやすかったと思います。(女性、50代、新宿区)
- 小池知事の新型コロナウイルス感染症に関する情報などを、毎日テレビで見ることにより、安心したり、心配したりできた。休業指示やどのように日常を送ればいいのか、情報も得られた。(女性、50代、渋谷区)
- 新型コロナウイルス感染症対策で、情報発信に努めている姿勢は評価できると思います。また、都知事が前面に立って発信し、やっている感があります。(男性、60代、中央区)
- 現在の状況からして、新型コロナウイルス感染症への対応が一番重要です。東京都の新型コロナウイルス感染症に対する都民への情報発信と医療体制への対応は、可能な範囲でよく実施されていると思います。(男性、70歳以上、東大和市)

(2) 知事の都政運営 79 件

- 小池知事に変わり、一般人の生活に合った事業内容になってきていると感じたから。
(女性、20代、北区)
- 小池知事の発信が、タイムリーで頻繁だから心に響く。
(男性、30代、台東区)
- 新型コロナウイルスという、まだよく分かっていないウイルスに対して、立ち向かっていこうとする決意が感じられた。来年のオリンピック開催も控え、コロナ終息に向けてリーダーシップを発揮してほしいと思っている。
(女性、40代、品川区)
- 小池知事の発言を、ニュースを通じて聞く機会が多く、発言内容が都民の生活者視点に立ったものが多いため。
(男性、50代、新宿区)
- 小池知事の、東京都をもっと素晴らしい都市にしていきたいという姿勢が、政策や対策に生きていると実感できるからです。
(女性、60代、武蔵野市)
- 東京をどんな都市にしたいのか、都知事のメッセージがある程度伝わっていると思う。また、東京の魅力だけでなく課題もきちんと発信されていると思う。課題に対して解決しようと様々なアイデアを出し、実行力もあると感じる。説明も分かりやすいので、定例の会見など見ていて面白い。
(女性、60代、国立市)
- 自治体の中でも常にトップで情報を得ることができている。知事が直接訴えることが親しみを持てる。色々あるが、がんばっていると思う。
(女性、70歳以上、江東区)

(3) 生活のしやすさ(都政に不満はない) 62 件

- 治安も良く、公園も近所にあり、物価もそれほど高くない。
(男性、20代、世田谷区)
- 東京はとても魅力的で大好きです。
(女性、20代、豊島区)
- 安全な暮らしができているから。
(女性、30代、江東区)
- 都民の生命と財産が守られ、生活環境が向上しているから。
(男性、40代、大田区)
- 図書館(Wi-Fi環境など)や公共施設などが多く、生活する上で満足できる環境が整っていると思います。今後も更に良くなるように環境整備やサービスの充実を期待しています。
(女性、50代、墨田区)
- 公園や図書館の数も多く、住みやすいように工夫されていると思う。
(女性、60代、練馬区)
- 生まれて育った東京には愛着があります。外国に行くことが多いので、外から見た東京はビルの林で息苦しく感じます。しかし、子どもや女性が一人で夜出歩いても安心できる治安の良さは素晴らしいと思います。街路樹の手入れや緑を守るための対策もできているようです。
(女性、70歳、目黒区)

(4) 個々の政策に対する評価 49 件

- 待機児童の数も減ってきており、女性が働きやすい社会になっていると思うから。
(女性、20代、世田谷区)
- 子育て支援や就労支援が充実していると思うから。
(女性、40代、小平市)
- 環境に配慮した、安全、安心なまちづくりに継続的に取り組んでいると思われる。
(男性、50代、港区)

- 公共政策、特にインフラについては、水道事業を含めしっかり対応している。
(男性、50代、大田区)
- 新型コロナウイルス感染症対策を始めとして、文化面、スポーツ面、教育面など、色々な面で施策を行っている印象である。
(女性、50代、昭島市)

(5) 身近で分かりやすい都政・・・・・・・・・・・・・・・・ 25件

- 東京都の広報が充実していて、コロナで開催できなくなった分、オンラインで気軽に参加できるシンポジウムなどが増えており、誰でもいつでも都政について学ぶ機会が得られるようになったから。
(女性、20代、国分寺市)
- 以前は、都政が他人事でしかなく、都政の必要性や仕組みについて、何もわからなかった。小池都知事になってからは、政策が身近になり、一つ一つについて、考えるようになった。
(女性、40代、品川区)
- メディアや広報、インターネットなど様々な方法で都政の活動が情報発信され、自由に閲覧し、その活動を知ることができるので。また、困った時の窓口が豊富である。
(女性、40代、八王子市)

不満の理由

Q10 Q8 で、最近の都政に「不満」又は「どちらかといえば不満」と答えた人に伺います。不満の理由を簡潔にお答えください。

(n=161)

- (1) 個々の政策に対する評価 69 件
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策 37 件
- (3) 都政の分かりやすさ 26 件
- (4) 財政支出のあり方 14 件
- (5) 知事の都政運営 11 件
- (6) その他 4 件

(主なご意見)

(1) 個々の政策に対する評価 69 件

- 子育てに関するサポートが、収入によって差が大きいので、その点が不満である。
(女性、30代、品川区)
- 若い世代に対する支援を感じられない。
(男性、30代、品川区)
- 東京オリンピックを控え、新型コロナウイルス感染症対策ばかりに力が入っているように思う。ライフラインの整備等、実施していることがあれば、情報発信を積極的に行ってもらいたい。
(男性、30代、葛飾区)
- 高齢者や障害者、低所得者など、もっと弱者に寄り添った施策がほしい。
(女性、40代、世田谷区)
- 都民目線の政策が少ない。社会福祉の予算が少なく、政策も拙い。(男性、50代、西東京市)
- 街並みが雑然とし、電柱電線の乱立、緑樹の減少など、豊かな雰囲気喪失気味である。
(男性、70歳以上、世田谷区)
- 超少子高齢化社会への対応が、十分だとは言えないと思うから。
(男性、70歳以上、荒川区)
- バリアフリーを強化して欲しい。車椅子、視覚障害者、高齢者に対する配慮(階段、入り口が狭い等)がまだまだである。
(女性、70歳以上、調布市)

(2) 新型コロナウイルス感染症対策 37 件

- 新型コロナウイルス感染症対策をしている店で貼られている虹のステッカーが、本当に条件を満たしているとは限らないため、全く対策していない店も多い。マスクは定着したが、3密には以前ほど気をつけなくなっていると思う。また、PCR検査をもっと気軽に受けられると良いと思う。
(女性、50代、世田谷区)
- 新型コロナウイルス感染症の根絶を目指し、PCR検査を「いつでも誰でも何度でも」受けられる仕組みを作ってほしい。このままでは、中国、台湾、韓国などの新型コロナウイルス対策を成功させている国ばかりが経済成長し、数年後、東京や日本の国力が下がってしまうことは明らかである。今は、東京オリンピック、パラリンピックの来年開催は諦めて、新型コロナウイルス対策に全力で対応すべき。
(女性、50代、杉並区)

- 新型コロナウイルス感染症のり患者の数字を発表しているだけで具体的な政策が見えてこない。
(女性、60代、立川市)
- コロナ禍により経済的・医療的に困窮している都民への対応が不十分。もっと都としてできることがあるのではないかと。
(男性、70歳以上、中央区)
- 新型コロナウイルスの感染拡大を受けて各種の対策が講じられてはいるものの、学童と保護者、医療従事者や介護施設のスタッフなど直接大変な思いをしている人たちに寄り添ったサポートになっていない。
(男性、70歳以上、港区)

(3) 都政の分かりやすさ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26件

- スローガンやキャッチコピーのみが先行し、何がしたいのか分からない。
(男性、20代、北区)
- 新型コロナウイルス感染症対策以外の施策があまり浸透していない。
(男性、30代、板橋区)
- 都政について発信されている情報が多くて、HPの情報が分かりにくい。
(女性、30代、小金井市)
- 都政についての発信力が弱い。最近では新型コロナウイルス感染症対策しか話題にならない。教育、経済について都民参加の施策を発信してほしい。
(女性、50代、世田谷区)
- 身近に感じる施策が少ない。
(男性、70歳以上、練馬区)

(4) 財政支出のあり方・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14件

- 新型コロナ感染症への対応が後手後手に回り、市中感染したと認識していること、経済政策が、一部の分野にのみ、恩恵を受けるものとなってしまい、税の負担への不満を実感しているから。
(男性、40代、八王子市)

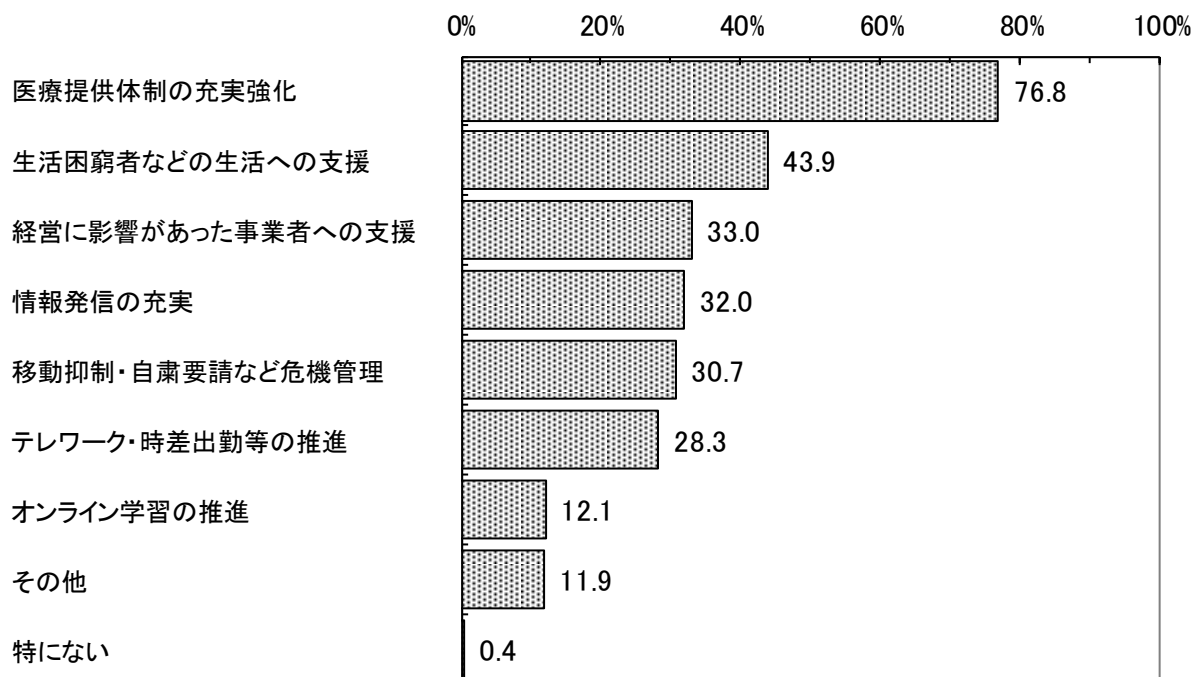
(5) 知事の都政運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11件

- パフォーマンスを重視しすぎる傾向にあり、その段階で信頼できる都政とは言いがたいから。一方で、都民の多くは日々の生活に、新型コロナウイルスの感染予防に、と、十分過ぎるほど「自助」努力を既に行っているかと思えます。
(男性、20代、豊島区)

新型コロナウイルス感染症に関する対策

Q11 新型コロナウイルス感染症の流行が続いています。あなたは、「新型コロナウイルス感染症に関する対策」について、都にどのようなことを望みますか。次の中から特に望むことを3つまでお選びください。

(3MA) (n=488)



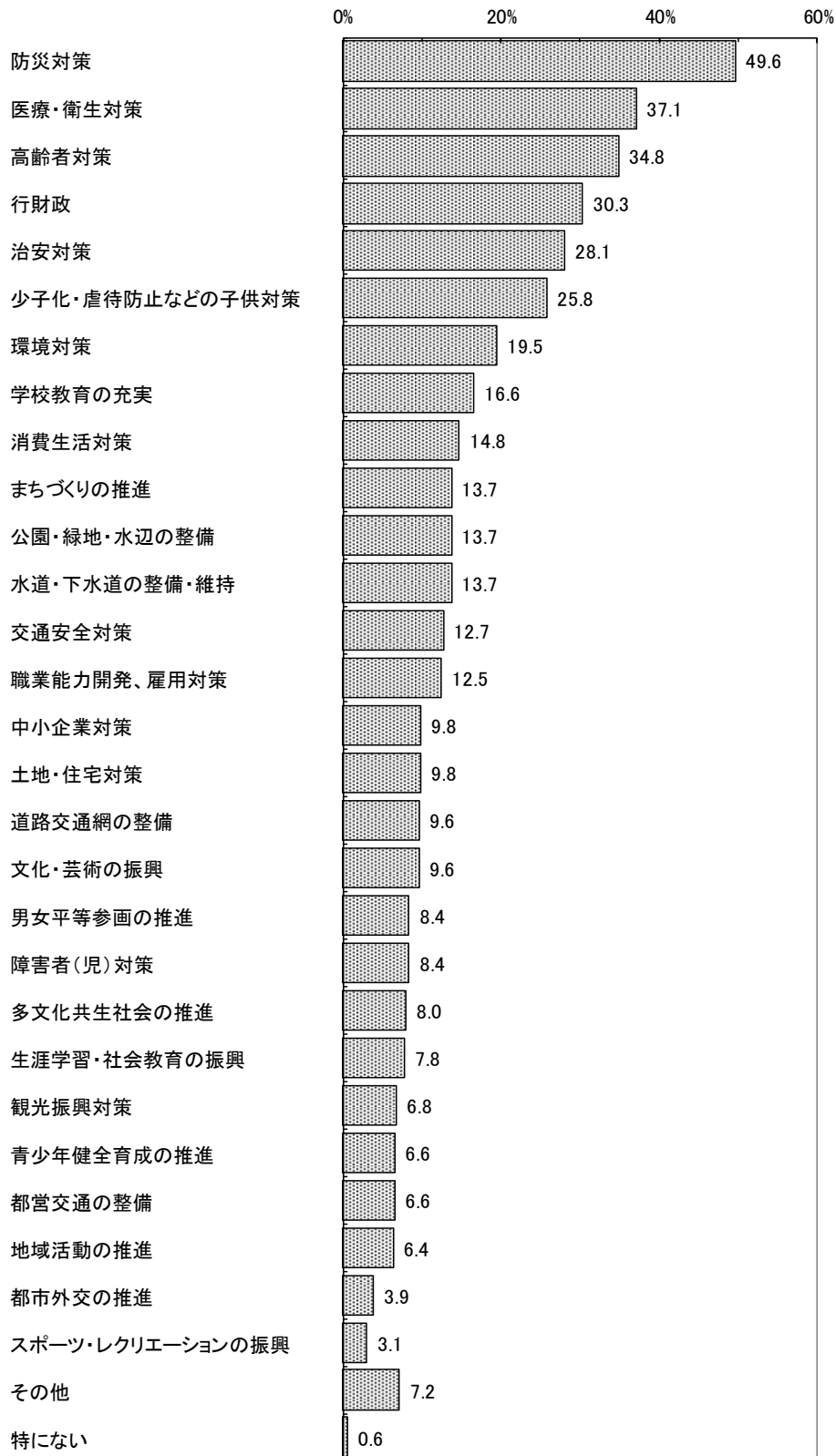
【調査結果の概要】

新型コロナウイルス感染症に関する対策で都に望むことについて聞いたところ、「医療提供体制の充実強化」(76.8%)が8割近くで最も高く、以下、「生活困窮者などの生活への支援」(43.9%)、「経営に影響があった事業者への支援」(33.0%)などと続いている。

東京都が取り組むべき分野

Q12 あなたは、今後、東京都が最も力を入れて取り組むべき分野は何だと思いますか。
次の中から5つまで選んでください。

(5MA) (n=488)



【調査結果の概要】

東京都が取り組むべき分野を聞いたところ、「防災対策」(49.6%)が5割近くで最も高く、以下、「医療・衛生対策」(37.1%)、「高齢者対策」(34.8%)、「行財政」(30.3%)、「治安対策」(28.1%)などと続いている。

なお、「医療・衛生対策」(37.1%)が、前年度から15.2ポイント増加した。

◎ 参考 東京都が取り組むべき分野 過去3か年調査の比較（上位10項目）

※ 各年度とも5つまでの複数回答

